

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
保育内容健康 Content of childcare (Health)		1年	後期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	選択	(保育士養成課程必修、教職課程必修 (幼稚園教諭二種))	児童フィールドのみ
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
保育内容総論、子どもの保健Ⅰ、乳児保育Ⅰ				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
保育士資格取得に必要な科目、幼稚園教諭二種免許取得に必要な科目				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
高橋登美子	講義棟3階	火・水・金(授業時間を除く)		授業中に指示します
授業の概要				
保育内容5領域における「健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活を作り出す力を養う『健康』の領域」に関する学びである。 乳幼児の生涯にわたって必要な生活行動の基礎を学習し、社会に適応していく能力を身に付けるための保育者としての知識と援助を学習する。				
授業の目標				
①「健康の定義」を説明することができるようにする。 ②「日々の健康観察」の項目を述べることができるようにする。 ③子どもの安全についての理解を深めることで、安全に関する保育活動の配慮について述べるができるようにする。 ④子どもにとっての遊びの重要性と保育者の関わり方を考え、遊びの環境を構成することができるようにする。 ⑤基本的な生活習慣とは何かを具体的に述べるができるようにする。				
授業の方法				
使用する教科書で述べられている重要事項については、説明を含む講義とする。保育の専門的な用語や表現の学びに繋がることを目指し、テキストから必要事項を見つけ出し描きこむプリントの演習課題にも取り組む。また、保育力を身に付けることを目的とした資料作成の課題に取り組む。				
学習の成果(学習成果)				
「日々の健康観察」「遊びに関する保育者の役割」「安全に生活するための工夫」「基本的な生活習慣を身に付けることの意味」を具体的に述べるができるとともに、保育内容の5領域を踏まえた「健康」の領域に関する取り組み方の保育計画を立案することができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス(シラバス、授業の特徴、実習との関連、授業態度他、具体的に説明する)			
第2回目	「子どもの心身の健康」～心の安定～			
第3回目	「保健への配慮と指導・援助」～日々の健康観察、子どもたちの健康状態の把握～			
第4回目	「安全の管理と指導・援助」～安全管理の意義と目的～			
第5回目	「園外保育と健康」～安全の指導と援助～			
第6回目	映像教材「保育者を目指すあなたへ—保育の中でのかかわり」(30分)～保育の場における応急処置～			

第7回目	「ヒヤリハットマップ」とは～作成方法について～ 遊戯広場の「ヒヤリハットマップ」を作成し提出する（提出期限は授業内で指示する）	
第8回目	「領域『健康』の意味」～「健康の定義」～	
第9回目	「遊びと健康」～室内遊びと戸外遊びについて～	
第10回目	「健康にかかわる遊びと保育者の援助」～固定遊具、鬼ごっこ、ボール遊び、かけっこの遊びの特質～ 遊びの部分指導案を作成し提出する（提出期限は授業内で指示する）	
第11回目	映像教材「健康な乳幼児の発達 第1巻 誕生から10ヶ月頃」（30分） 「日々の健康観察」「健康の定義」の小テスト	
第12回目	映像教材「健康な乳幼児の発達 第2巻 12ヶ月から18ヶ月頃」（30分） 「遊び」の小テスト	
第13回目	「基本的生活習慣の指導・援助」	
第14回目	授業内容に関する筆記試験 試験の解説と授業のふり返り	
第15回目	領域『健康』の目指すものを確認 子を育てる母親の手記を聞き、保育者としての関わり方や考え方をまとめる	
成績評価の方法と基準		
	評価の領域	割合 評価の基準
	授業参加態度	10% 教科書を持参している。授業に不必要な私語や居眠りが明らかな状態であった場合は個別指導に応じること。
	レポート	10% 遊びに関わる際の部分指導案の作成と提出。遊びに対するねらいと援助が適切で子どもの安全を考慮した内容となっている。期限内に提出されている。
	調査報告書	10% 遊戯広場の「ヒヤリハットマップ」の作成と提出。危険な箇所が明確、表現が適切、詳細な配置がなされている。期限内に提出されている。
	小テスト	
	試験	60% 授業内容の学びの確認とする。記述については用語や表現の仕方が適切で漢字を用いていることを求める。
	発表内容（態度含む）	
	その他	10% 授業内配布のプリントをまとめて14回目の授業日に提出する。表紙を作成し、実施回数順にまとめ、空欄なく記入されている。
教科書と参考図書		
教科書：シードブック 保育内容「健康」建帛社 参考図書：保育所保育指針、幼稚園教育要領		
履修上の留意点・ルール		
机上の整備に努めること。 授業を欠席し授業内配布のプリントを受け取ることができていない場合は、必ず欠席届を持参して研究室を訪れ資料請求を申し出ること。実習にかかわる追加授業の日程により、授業回数の内容が変更することもある。		